

令和4年度

予算概要の説明

(水道事業会計・工業用水道事業会計)

鳥取市水道局

●水道事業会計

予算収支状況

(単位：千円)

区 分		R4当初予算	R3当初予算	増 減		備 考
				金 額	伸び率(%)	
収益的 収 支	収益的 収 入	5,152,428 うち水道料金 3,677,829	5,182,547 うち水道料金 3,720,835	△30,119	△0.6	水道料金の減(新型コロナウイルス感染症影響考慮による従量料金の減)など
	収益的 支 出	4,892,708 うち減価償却費等 2,506,731	4,890,142 うち減価償却費等 2,510,144	2,566	0.1	
	差 引	259,720	292,405	△32,685		
資本的 収 支	資本的 収 入	1,966,033	1,642,881	323,152	19.7	配水施設整備事業、水管橋耐震補強工事に伴う国庫補助金(交付金)、企業債等の増など
	資本的 支 出	3,988,085 うち建設改良費 2,608,894	3,797,671 うち建設改良費 2,481,876	190,414	5.0	配水施設整備事業、地域水道整備事業、水管橋耐震補強工事に伴う建設改良費の増など
	差 引	△2,022,052	△2,154,790	132,738		差引不足額2,022,052千円は、過年度分損益勘定留保資金などで補填する
財政規模 (収益的支出 +資本的支出)		8,880,793	8,687,813	192,980	2.2	

令和4年度 主要な建設改良事業

1 配水施設整備事業

366,988千円（R3当初予算 209,863千円）

(1) 配水管網整備

安定給水の確保及び効率的な水運用を目的として管網整備を行う。

河原地域において、江山浄水場系エリア拡大に伴う渡一木配水池系送水管の布設工事を継続して行う。

- ・河原町渡一木系(谷一木地内)送水管布設、上町系(宮下地内ほか)及び徳尾系(徳尾地内ほか)配水管布設

(2) 基幹管路耐震化

管路更新(耐震化)計画に基づき、基幹管路のうち耐震性を有していない管路を耐震管に布設替えを行う。

徳尾系送水管(DIPφ600)の布設替を継続して行う。

- ・徳尾系送水管布設替工事、大正橋ほか送水管添架設計

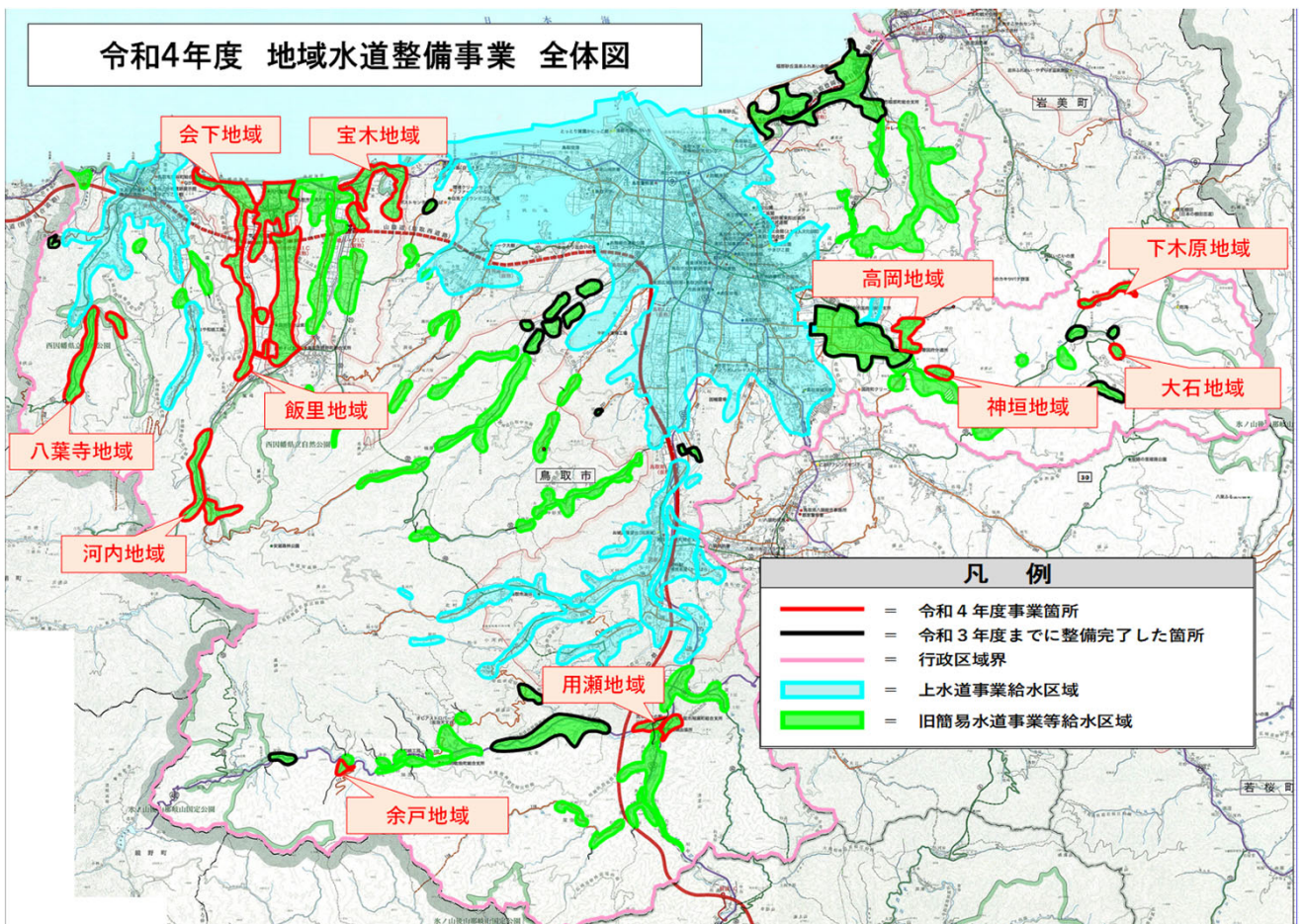
2 地域水道整備事業

709,414千円（R3当初予算 699,350千円）

平成29年4月に上水道事業へ統合した旧簡易水道地域については、地域水道整備計画に基づき、施設の統廃合、江山浄水場の配水区域拡大のための管路及び施設の整備を行っている。

なお、旧簡易水道地域の管路及び施設の更新については、配水管等改良事業及び諸施設整備事業において行っている。(事業費約2.3億円。地域水道整備事業と合わせて計約9.4億円)

- ・国府地域(高岡, 神垣, 下木原)、用瀬地域(用瀬)、佐治地域(余戸)、気高地域(宝木)、鹿野地域(河内)、青谷地域(八葉寺)



統合前簡易水道地域の応急給水体制の構築について

～ 組立式仮設給水タンクの購入 ～

営業設備費 12,796千円 （購入数量30基）

上水道事業に統合した簡易水道地域の水道施設は、その多くが非耐震であり、配水池や管路の耐震化による応急給水拠点の整備は、早急には困難である。この現状を踏まえて、統合前簡易水道地域の応急給水体制の構築を早期に図ることを目的として、組立式の仮設給水タンクを30基（給水所として開設を想定する小学校、地区公民館の数）購入する。

災害が起こった際の統合前簡易水道地域における応急給水体制は、水道施設の被災状況を勘案して水道局が開設する給水所に仮設給水タンクを置き、給水車で運搬給水する方法を基本とする。

タンク本体(容量:1,000L/基)



組立て状況



参考:岸和田市HPより

なお、統合前簡易水道地域における水道施設の耐震化整備は、地域水道整備計画（平成30年度～令和19年度）に基づき、施設の統廃合、老朽化した配水池や管路の更新に合わせて実施している。これらの施設の耐震化整備を進めることで、各地域の運搬給水の拠点と応急給水拠点（総合支所などを想定）の増設を図る。

3 配水管等改良事業 1,222,822千円 (R3当初予算 1,168,310千円)

(1) 震災対策整備事業

・震災時応急給水拠点第2次整備(令和元年度～令和13年度)

2次整備を行う47か所の応急給水拠点、施設において、整備を行う順序を定め、令和元年度から計画的に事業に着手している。

令和4年度は、応急給水拠点までの管路の耐震化を継続して行う。

・老朽管更新

赤水の発生や破損事故が起こりやすい鋳鉄管、ビニル管、鋼管などの老朽管の耐震管への布設替を継続して行う。工事の実施に当たっては、他の事業者が行う工事との同時施工などによりコストの削減を図る。

・水管橋耐震補強

基幹管路及び応急給水管路上の単独水管橋を対象として耐震診断結果を踏まえた耐震補強を行う。

令和4年度は、千代川水管橋上部の耐震補強工事を行う。

(2) 原因者工事等

県などの原因者からの依頼による水道管の移設工事等を協議、調整のうえ実施する。また、近接する箇所に老朽管がある場合は、これらの工事に併せて改良等を行うことによりコストの削減を図る。

(3) その他(委託料、賃借料ほか)

水道法の一部改正により令和4年9月までに水道施設台帳を作成することが義務づけられたことに伴い、令和3年から4年までの2か年の債務負担行為により、水道設備情報管理システムの構築を行う。

4 諸施設整備事業 239,138千円 (R3当初予算 348,931千円)

老朽化した施設(機械設備、測定機器、滅菌装置、電気設備等)の更新については、計画的・効率的に実施して、水道水の安定的な供給を図ることとしており、令和4年度も継続して設備の更新を行う。また、叶水源地自家用発電機施設について、令和4年度から6年度までの3か年の債務負担行為により更新工事を行う。

千代川水管橋耐震補強工事



千代川水管橋全景写真

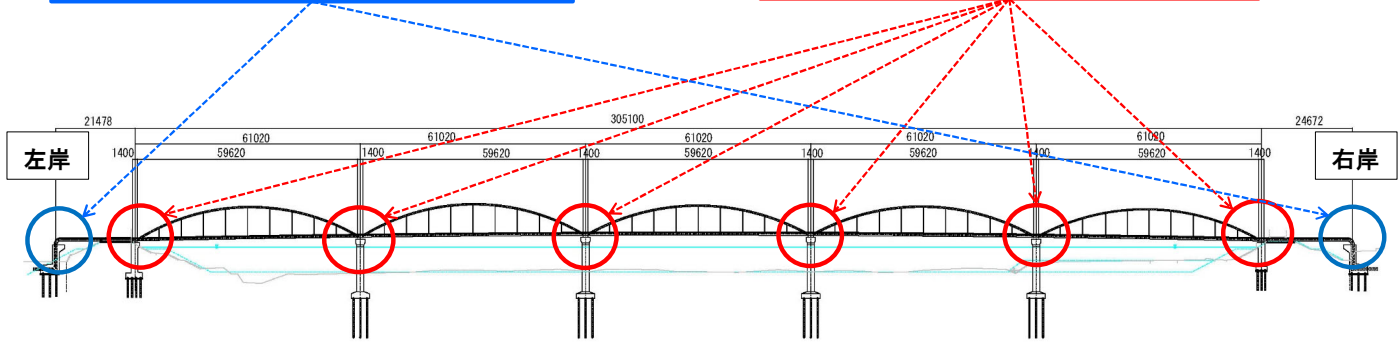
橋長351.25m

落橋防止装置
(伸縮管補強、リングサポート補強) 2か所

設置予定箇所

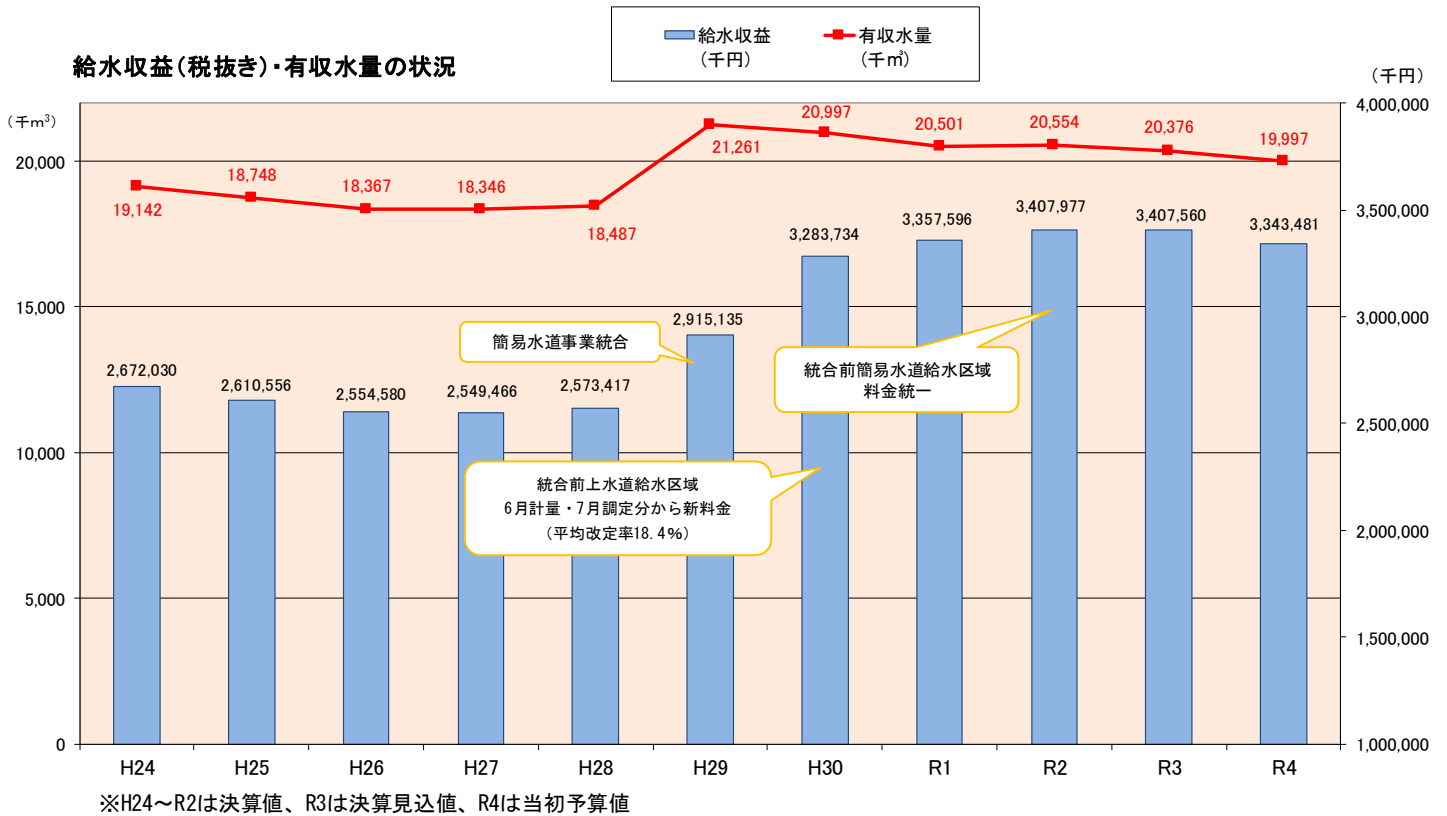
落橋防止装置(伸縮管補強) 6か所

設置予定箇所

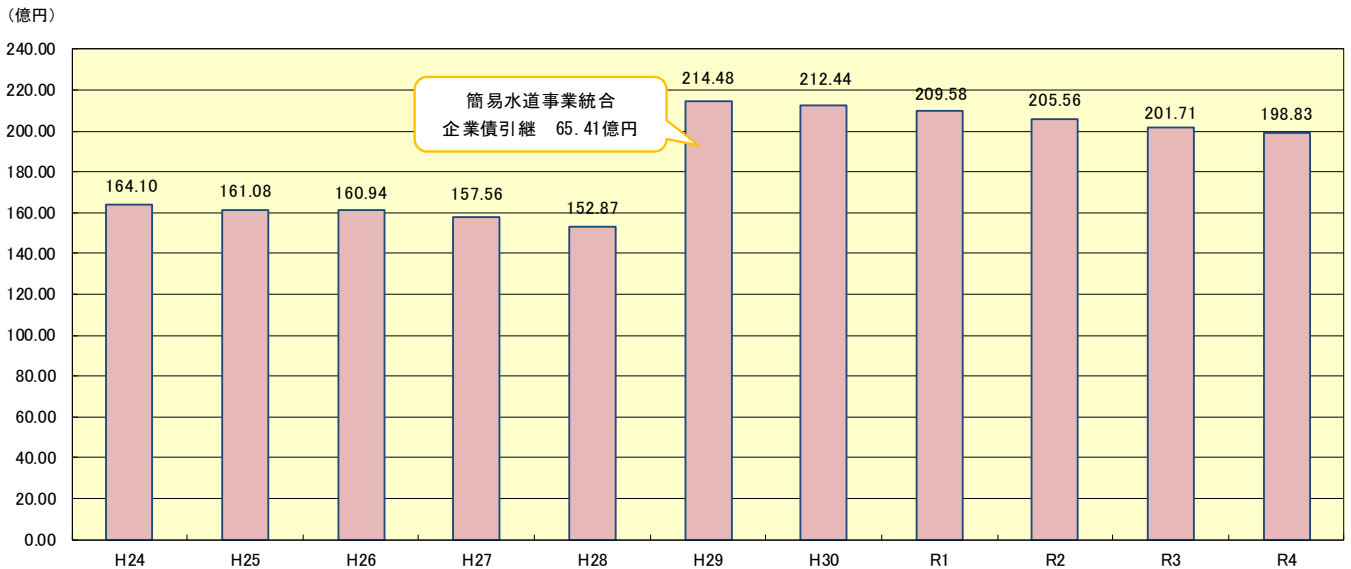


落橋防止装置(参考)

給水収益(税抜き)・有収水量の状況



企業債残高の状況



(単位：億円)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
借入額	4.42	3.65	7.30	4.43	4.24	7.46	9.72	9.18	8.73	9.31	10.91
償還額	10.11	6.67	7.44	7.81	8.93	11.26	11.76	12.04	12.75	13.16	13.79
企業債残高	164.10	161.08	160.94	157.56	152.87	214.48	212.44	209.58	205.56	201.71	198.83

※H24～R2は決算値、R3は決算見込値、R4は当初予算値

水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 水道事業収益		5,152,428	5,182,547	△ 30,119	
1 営業収益		3,909,345	3,901,948	7,397	
	1 給水収益	3,677,829	3,720,835	△ 43,006	水道料金収入
	2 その他営業収益	231,516	181,113	50,403	手数料、配水管移設等負担金、納付金等
2 営業外収益		1,243,063	1,280,579	△ 37,516	
	1 受取利息及び 配当金	36	49	△ 13	預金利息
	2 他会計補助金	567,909	602,221	△ 34,312	統合前簡易水道事業における減価償却費、起債利息及び震災時応急給水拠点整備等への他会計補助金
	3 長期前受金戻入	673,173	676,455	△ 3,282	補助金等の減価償却費相当分
	4 雑収益	1,945	1,854	91	土地賃貸料等
3 特別利益		20	20	0	
	1 固定資産売却益	10	10	0	固定資産売却額と帳簿価格との差益
	2 過年度損益修正益	10	10	0	過年度に属する収益の増額及び費用の減額修正益

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 水道事業費用		4,892,708	4,890,142	2,566	
1 営業費用		4,521,966	4,475,432	46,534	
	1 原水及び浄水費	850,260	841,175	9,085	取水、浄水、送水設備の維持に要する費用
	2 配水費	370,035	351,674	18,361	配水管の維持に要する費用
	3 給水費	215,084	229,347	△ 14,263	給水管及び量水器の維持に要する費用
	4 業務費	233,430	218,332	15,098	水道料金の調定及び計量に要する費用
	5 総係費	346,416	324,750	21,666	事業活動全般に関連する費用
	6 減価償却費	2,398,531	2,403,044	△ 4,513	固定資産の減価償却費用
	7 資産減耗費	108,200	107,100	1,100	たな卸資産の減耗損、固定資産の除却費用
	8 その他営業費用	10	10	0	
2 営業外費用		368,712	412,680	△ 43,968	
	1 支払利息及び 企業債取扱諸費	294,242	318,798	△ 24,556	企業債利息及び一時借入金利息
	2 消費税及び 地方消費税	74,460	93,872	△ 19,412	
	3 雑支出	10	10	0	
3 特別損失		30	30	0	
	1 固定資産売却損	10	10	0	固定資産売却額と帳簿価格との差損
	2 過年度損益修正損	10	10	0	過年度に属する費用の増額及び収益の減額修正損
	3 その他特別損失	10	10	0	
4 予備費		2,000	2,000	0	
	1 予備費	2,000	2,000	0	
収 支 差 引		259,720	292,405	△32,685	

(2) 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 資本的収入		1,966,033	1,642,881	323,152	
1 企業債		1,090,700	933,100	157,600	
	1 企業債	1,090,700	933,100	157,600	配水施設整備事業及び地域水道整備事業等の企業債
2 国庫補助金		104,809	87,330	17,479	
	1 国庫補助金	104,809	87,330	17,479	地域水道整備事業及び震災対策整備事業への国庫補助金
3 他会計補助金		51,839	50,800	1,039	
	1 他会計補助金	51,839	50,800	1,039	震災時応急給水拠点整備等への他会計補助金
4 出資金		507,461	274,757	232,704	
	1 他会計出資金	507,461	274,757	232,704	統合前簡易水道事業における起債元金及び地域水道整備事業等への他会計出資金
5 工事負担金		211,204	296,874	△ 85,670	
	1 工事負担金	211,204	296,874	△ 85,670	消火栓の新設、配水管布設等に伴う工事負担金収入
6 固定資産売却代金		10	10	0	
	1 固定資産売却代金	10	10	0	固定資産売却額のうち帳簿価格相当額
7 その他資本的収入		10	10	0	
	1 その他資本的収入	10	10	0	

(支 出)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 資本的支出		3,988,085	3,797,671	190,414	
1 建設改良費		2,608,894	2,481,876	127,018	
	1 配水施設整備費	366,988	209,863	157,125	送配水施設の新設及び増設改良に要する費用
	2 地域水道整備費	709,414	699,350	10,064	統合前簡易水道地域の施設整備に要する費用
	3 配水工事費	1,288,544	1,225,708	62,836	導送配水施設の更新及び耐震化に要する費用
	4 営業設備費	70,532	55,422	15,110	量水器及び水質検査機器等の購入費
	5 機械及び装置改良費	173,416	291,533	△ 118,117	機械及び装置の改良整備に要する費用
2 企業債償還金		1,379,191	1,315,795	63,396	
	1 企業債償還金	1,379,191	1,315,795	63,396	政府資金等長期債借入に対する償還元金
収支差引不足額		2,022,052	2,154,790	△ 132,738	

●工業用水道事業会計

予算収支状況

(単位：千円)

区 分		R4当初予算	R3当初予算	増 減		備 考
				金 額	伸び率(%)	
収益的 収支	収益的 収 入	1,865 うち水道料金 1,644	1,865 うち水道料金 1,644	0	0.0	
	収益的 支 出	5,364 うち減価償却費等 2,981	5,441 うち減価償却費等 3,125	△77	△1.4	
	差 引	△3,499	△3,576	77		
資本的 収支	資本的 収 入	0	0	0		
	資本的 支 出	0	0	0		
	差 引	0	0	0		
財政規模 (収益的支出 +資本的支出)		5,364	5,441	△77	△1.4	

工業用水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 工業用水道事業収益		1,865	1,865	0	
1 営業収益		1,644	1,644	0	
	1 給水収益	1,644	1,644	0	工業用水道料金収入
2 営業外収益		221	221	0	
	1 他会計補助金	0	0	0	
	2 長期前受金戻入	220	220	0	補助金等の減価償却費相当分
	3 雑収益	1	1	0	

(支出)

(単位：千円)

款 項	目	令和4年度	令和3年度	増減額	備 考
1 工業用水道事業費用		5,364	5,441	△77	
1 営業費用		4,963	5,040	△77	
	1 原水及び浄水費	1,780	1,713	67	取水、浄水、送水設備の維持に要する費用
	2 配水及び給水費	118	118	0	配水管及び給水管の維持に要する費用
	3 総係費	84	84	0	事業活動全般に関連する費用
	4 減価償却費	2,981	3,125	△144	固定資産の減価償却費用
	5 資産減耗費	0	0	0	
2 営業外費用		101	101	0	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	100	100	0	一時借入金利息
	2 雑支出	1	1	0	
3 予備費		300	300	0	
	1 予備費	300	300	0	
収 支 差 引		△ 3,499	△ 3,576	727	

(2) 資本的収入及び支出

※資本的収支については収入・支出とも計上なし